

## 単元名

## 「文学のまち尾道 -歩こう・伝えよう 文学のこみち-」

## 本単元で育成する資質・能力

思考力・表現力・主体性・積極性・尾道市民としてのアイデンティティ

## 1 単元について

- 本校における総合的な学習の時間の目標及び本単元で育てたい資質・能力は以下の通りである。

郷土を素材とした活動や体験を通して、課題を自ら見出し、仲間と協力して探究活動に取り組む態度を育てるとともに、郷土への愛着を深め、郷土のよさを守ろうとする態度を育てる。本単元では、思考力・表現力（スキル）、主体性・積極性（意欲・態度）、尾道市民としてのアイデンティティ（価値観・倫理観）の資質・能力を育てる。

## (1) 単元観

本単元においては、探究的な学習を行うことを通して、学校における自分の役割と地域の文化について知り、解決方法を吟味・創造・実行することで、児童の思考力・表現力（スキル）と、主体性・積極性（意欲・態度）、尾道市民としてのアイデンティティ（価値観・倫理観）を育てることをねらいとしている。

本教材は、新1年生のお迎え遠足とそのコースである文学のこみちを取り上げることで児童の相手意識や目的意識を高め、地域というフィールドを存分に活用しながら問題解決に向けて探究するために適した教材である。児童は学校及び地域の一員として問題解決に参画することで、次期最高学年としての自信や尾道市民としてのアイデンティティを高めるなど、自己の生き方を考える際においても適した教材である。

また、本単元は国語科の「話す・聞く」学習や「書く」学習との関連も考慮し、児童が主体となって話し合い、収集した資料を基にまとめて表現する言語活動を行い、教科学習で身に付けた力を活用するねらいもある。

## (2) 児童観

## 資質・能力に関する実態

質問紙調査<sup>\*</sup>の結果、以下の実態が見られた。  
 「授業では自分の考えを積極的に伝えています」  
 「授業では自分の考えとその理由を明らかにして、相手に分かりやすく伝えるように発表を工夫しています」の肯定的回答が両者とも 81.8%であり、県平均を約23%上回ったものの、課題発見・解決学習に関する質問項目の自校平均と比較すると約10%下回った。これらは積極的に自己表現しようとする主体性・積極性に課題が見られると同時に、根拠を明らかにして筋道立てて考え表現するという思考力・表現力にも課題が見られると言える。

また、「尾道の人の願いを知っています」の肯定的回答は69.6%であり、学年内で最も低い結果となった。尾道の人の思いや願いといった地域の人々の内面に触れる中で、それまでの自分の意識や考えを振り返り、今後は地域の一員として地域に貢献しようとする意識の醸成を図る必要がある。

<sup>\*</sup>平成28年度「基礎・基本」定着状況調査児童質問紙に基づいた本校独自の調査

## (3) 指導観

本単元の課題発見・解決学習では、特に以下の点を重点に取り組む。

課題設定では、来年度に向けた抱負を語らせる中で、新1年生お迎え遠足のコース案内を創造するという目的意識をもたせる。

情報収集では、実際に地域に出掛けて文学の視点から地域について調べる中で、地域の人々の文学のまちに対する思いや願いに触れる場を設定する。

整理・分析では、小集団を編成してシンキングツールを用いて情報を整理し分析する場を設定することで、自分の考えを積極的に伝えやすい環境を作る。

まとめ・創造・表現では、整理・分析した情報を基に新1年生お迎えコースプランを創造させる。創造したコースの紹介をし合ったり、現1年生を迎えて中間発表の場を設定したりすることで、根拠を明らかにして筋道立てて考え表現したり、進んで推敲や修正を行い、伝えたいことを分かりやすく表現する力を育てる。

実行は、年度をまたいでの実施となるが、その際はプラン実施後に新1年生からお礼を受ける場や地域の人から評価をもらう場を設定することで、自分への自信や地域の一員としての自覚の向上を図る。

## (4) 単元でめざす児童の姿

- 文学のこみちの観光ポイントや、そこに込められた地域の人々の思いや願いを知る。（知識）
- 探究的な学習を通して、相手意識・目的意識をもって情報収集や表現活動を行い、根拠を明らかにして筋道を立てて考え表現する思考力・表現力を高める。（スキル）
- お迎え遠足のコースプランを考えることを通して、新1年生や地域の役に立ちたいという思いをもって、主体的、協同的に課題を解決し実践しようとする。（意欲・態度）
- 遠足のコースづくりについて地域の人とかかわりながら計画を立てることで、地域の一員としての自覚をもち、尾道の風景や文化、そこに住む人々の思いや願いを大切にする。（価値観・倫理観）

## 2 単元の評価規準

	知識	スキル	意欲・態度	価値観・倫理観
単元の評価規準	<p>文学のこみちができた背景やコースの概要、コースから見える尾道の風景について理解している。</p> <p>尾道の風景や文化、地域に住む人々の思いや願いの大体を知っている。</p>	<p>講師を招く理由や目的を明らかにして筋道を立ててお願いの手紙を書いている。</p> <p>コースのプランを考えた理由が相手に伝わるように根拠を明らかにして筋道を立てて説明を書いている。</p> <p>修正の根拠を明らかにして筋道を立てて修正案を考え、説明している。</p>	<p>情報の選択やコースの決定などについて、自分の考えを積極的に伝え、自分の考えと比較しながら友達のことを聞き、遠足の目的やコース立案に必要な情報などを話し合っている。</p> <p>進んで学習計画を立てたり、目的意識をもって他学年と進んでコミュニケーションをとったりしている。</p> <p>これからの自分の生き方について考え、生活に生かしたいことを考えている。</p>	<p>尾道の風景や文化、地域に住む人々の思いや願いを知り、その思いや願いを大切にしたいと考えている。</p> <p>尾道の風景や文化を後世に伝えるために、自分にできることを考えている。</p>

## 3 本単元において育成しようとする資質能力とのかかわり

本単元においては、新1年生お迎え遠足を題材として取り上げ、学校における自分の役割や地域の人の文学のこみちに関する思いや願いを考えることを通して、相手意識や目的意識をもってコースプランを創造する活動を中心とした単元を構成することで、児童の主体的な課題発見・解決学習を支援する。これらのことを通して、地域の文化や人々の思いについての理解（知識）を深め、相手意識・目的意識をもって情報収集や表現活動を行い、根拠を明らかにして筋道を立てて考え表現する思考力・表現力（スキル）を育成する。また、新1年生や地域の役に立ちたいという思いをもって、主体的、協同的に課題を解決し実践しようとする主体性・積極性（意欲・態度）や、地域の一員としての自覚をもち、尾道の風景や文化、そこに住む人々の思いや願いを大切にしようとする尾道市民としてのアイデンティティ（価値観・倫理観）を育成する。

## 4 指導計画（全17時間）

次	学習活動	資質・能力の評価 (評価方法)	教科の課題発見・解決学習
一 (学習課題の明確化)	<p><b>課題の設定</b></p> <p>来年度の抱負を考え、新1年生お迎え遠足の目的を話し合い、学習課題を設定して学習計画を立てる。(1)</p>	<p>進んで自分の考えを出したり、友達から色々な考えを聞いたりして、目的や計画について考えている。 【主体性・積極性】(ワークシート、行動観察)</p>	
	<p>新1年生のお迎え遠足のコースを調べよう。</p>		
	<p><b>情報の収集</b></p> <p>文学のこみちについて調べたり、現6年生に昨年度の様子を聞いたりする。(2) 現地に行って調査する。(2)</p>	<p>学習課題に対して関心をもち、目的意識をもって、分かったことを進んでメモしている。 【主体性・積極性】(ワークシート)</p>	
	<p><b>課題の設定</b></p>		
	<p>新1年生にとっても新6年生にとっても、価値のあるお迎え遠足になるようにコースを考えよう。</p>		
	<p>依頼文を書き、地域の講師を招く準備をする。(1)</p>	<p>講師を招く理由や目的を明らかにして筋道を立ててお願いの手紙を書いている。 【思考力・表現力】(手紙)</p>	
	<p><b>情報の収集</b></p> <p>現地に行って、文学のこみちに詳しい人から話を聞いたり、景色などの情報を集めたりする。(2)</p>	<p>尾道の風景や文化、地域に住む人々の思いや願いを知り、自分にできることを考えている。 【尾道市民</p>	

<p>二 (コースプランの創造)</p>	<p><b>整理・分析</b></p> <p>新1年生に分かりやすく伝えるという視点で収集した情報をグループごとに整理する。(1)</p> <p><b>まとめ・創造・表現</b></p> <p>整理した情報を基にコースプランを考える。(2)</p> <p>グループでコースを交流し、よりよいコースを考え、練習する。(2)</p>	<p>としてのアイデンティティ】(ワークシート, 行動観察)</p> <p>情報の取捨選択について自分の考えを積極的に伝え、友達の考えと比較しながら必要な情報を話し合っている。【主体性・積極性】(ワークシート, 行動観察)</p> <p>コースのプランを考えた理由が相手に伝わるように根拠を明らかにして筋道を立てて説明を書いている。【思考力・表現力】(ワークシート)</p> <p>自分の考えを積極的に伝え、友達の考えと比較しながら話し合っている。【主体性・積極性】(ワークシート, 行動観察)</p>	<p>国語科 「資料を生かして考えたことを書こう」で学習した言葉と図を関連付けた表現力</p>
<p>三 (仮実行と振り返り)</p>	<p><b>仮実行</b></p> <p>現1年生を迎えて、現地を実際に歩き、1年生から感想をもらう。(中間発表)(2)</p> <p>コースプランを修正する。(1)</p> <p>※本実行は次年度のお迎え遠足とする。</p> <p><b>ふりかえり</b></p> <p>学習の過程を振り返り、学び方や自分に付いた力を自己評価する。(1)</p>	<p>1年生や同グループの人から進んで改善点を聞き、プランの修正箇所を明確にしている。【主体性・積極性】(行動観察, ワークシート)</p> <p>修正の根拠を明らかにして筋道を立てて修正案を考え、説明している。【思考力・表現力】(ワークシート)</p> <p>単元で目指すコンピテンシーに基づき、自己評価をしている。(ワークシート)</p>	

## 5 本時の展開 (1/17)

### (1) 本時の目標

- ・ 新1年生お迎え遠足の目的を話し合い、学習課題をもち、進んで学習計画を立てることができる。

【主体性・積極性】

### (2) 観点別評価規準

- ・ 進んで自分の考えを出したり、友達から色々な考えを聞いたりして、目的や計画について考えている。

【主体性・積極性】

### (3) 学習の展開

学習活動	指導上の留意点 (・), 予想される児童の反応 (○) 配慮を要する児童への支援 (◆)	評価規準 (評価方法)
1 新1年生お迎え遠足の目的を話し合う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 小集団で話し合わせるなどして、多様な観点から遠足の目的を出し合わせる。</li> <li>○ 1年生に学校が楽しいと思ってもらえるようにしたい。</li> <li>○ 景色や歴史など、尾道のよさを知ってほしい。</li> </ul>	
2 学習課題を設定する。	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">                     新1年生のお迎え遠足のコースを調べよう。                 </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ これからすべきことを考えさせ、学習課題をもたせる。</li> <li>○ 遠足のコースについて調べたり案内の練習をしたりする。</li> </ul>	進んで自分の考えを出したり、友達から色々な考えを聞いたりして、目的や計画について考えている。【主体性・積極性】
3 学習計画を話し合う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ どのような調べ方をすればいいかについて、小集団で話し合わせ、発表させる。</li> <li>・ 現地調査やパソコン、現6年生へのインタビューなど、多様な方法があることを確認させる。</li> <li>○ コースに行って調べる、本やパソコンで調べる等。</li> </ul>	(ワークシート, 行動観察)
4 今後の目標を考える。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ これからの自分の目標や今後の学習方法について、自分の考えを書かせる。</li> <li>○ 新しい1年生が楽しく学校に来られるように、1年生のことを考えて調べていきたい。</li> </ul>	

## 6 本時の展開 (2, 3 / 17)

### (1) 本時の目標

- 文学のこみちについてパソコンで調べたり、現6年生に昨年度の様子を聞いたりするなど、学習課題に対して関心をもって調べることができる。【主体性・積極性】

### (2) 観点別評価規準

- 学習課題に対して関心を持ち、目的意識をもって、進んで分かったことをメモしている。【主体性・積極性】

### (3) 学習の展開

学習活動	指導上の留意点 (・), 予想される児童の反応 (○) 配慮を要する児童への支援 (◆)	評価規準 (評価方法)
1 前時の学習を想起する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>現地調査やパソコン、現6年生へのインタビューなどのうち、本時はパソコンと現6年生から情報を収集することを確認する。</li> </ul>	
2 学習課題を設定する。	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">遠足のコースについてくわしく調べよう。</div>	
3 パソコンや現6年生から情報を収集する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>よいメモの取り方を考えさせ、短い言葉や図的なメモをとるなど工夫しながら情報収集することに気付かせる。</li> <li>◆ 個別に声をかけ、メモの取り方を助言する。</li> <li>○ 文学のこみちには林芙美子さんの碑もあるんだな。</li> <li>○ 1年生は歩く速度が遅かったそうだ。覚えていこう。</li> </ul>	学習課題に対して関心を持ち、目的意識をもって、進んで分かったことをメモしている。【主体性・積極性】(ワークシート)
4 分かったことをまとめる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>情報収集して分かったことを出させ、文学、尾道の景色、1年生への接し方、その他などのカテゴリーで整理する。</li> <li>○ 色々なことが分かったので、どう整理しようかな。</li> </ul>	
5 学習を振り返り、次時の学習を考える。	<ul style="list-style-type: none"> <li>次時の活動を考えさせ、現地調査を行うことを確認する。</li> <li>○ 1年生を迎えるために、メモを整理することができた。</li> </ul>	

## 7 本時の展開（4, 5 / 17）

### (1) 本時の目標

- ・ 1年生に話す内容を考えるために、お迎え遠足のコースを進んで調べることができる。【主体性・積極性】

### (2) 観点別評価規準

- ・ 学習課題に対して関心を持ち、目的意識をもって、分かったことを進んでメモしている。

【主体性・積極性】

### (3) 学習の展開

学習活動	指導上の留意点（・），予想される児童の反応（○） 配慮を要する児童への支援（◆）	評価規準 (評価方法)
<p>1 今回の調査の目的を確認する。</p> <p>2 現地調査する。</p> <p>3 まとめる。</p> <p>4 次時の活動を考える。</p>	<div style="border: 2px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>1年生に話す内容を調べ、次の活動を計画しよう。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ コースの所々で観察する時間を設け、1年生に話す内容や今後調べる必要があること等をメモさせる。</li> <li>◆ 目的を想起させ、1年生に話す内容をメモさせる。</li> <li>○ 陣幕久五郎の手形を1年生に触らせてあげよう。</li> <li>○ その時の説明をどんな風に言えばいいだろう。</li> <li>・ 前時の「文学、尾道の景色、1年生への接し方、その他」などのカテゴリーで整理させる。</li> <li>○ 難しい言葉では1年生が分からないので、易しい言葉に言い換えるとどんな言葉があるだろう。</li> <li>○ 志賀直哉さんのすごいところを調べておかないといけないな。</li> <li>・ 今後、どのようにして課題を解決するか方法を考えさせ、地域の講師から情報を収集する方法を提案するなどして、次時以降の目的意識へつなげる。</li> <li>○ 地域の講師に林芙美子さんの子供時代について質問してみたいな。</li> </ul>	<p>学習課題に対して関心を持ち、目的意識をもって、分かったことを進んでメモしている。【主体性・積極性】（ワークシート）</p>

## 8 本時の展開 (6/17)

### (1) 本時の目標

- ・ 必要な情報を収集するために、理由や目的を明確にして依頼文を書くことができる。【思考力・表現力】

### (2) 観点別評価規準

- ・ 講師を招く理由や目的を明らかにして筋道を立ててお願いの手紙を書いている。【思考力・表現力】

### (3) 学習の展開

学習活動	指導上の留意点 (・), 予想される児童の反応 (○) 配慮を要する児童への支援 (◆)	評価規準 (評価方法)
1 前時の学習を想起し、どのような内容を手紙に書けばいいか考える。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域の講師から情報を収集するために準備することを考えさせ、依頼文を書く必要があることを確認する。</li> <li>○ 地域の講師を呼ぶために、お願いの手紙を書かないといけないな。4年生で習った手紙の書き方が生かせそうだ。</li> </ul>	
2 めあてを設定する。	<p>お願いする理由や調べたいことが伝わるように、お願いの手紙を書こう。</p>	
3 手紙の内容を話し合い、手紙を書く。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 4年の教科書を参照させ、自己紹介、手紙を書いた理由、調べたいこと、お願いなどを順序よく書いていくことに気づかせる。</li> <li>◆ 書く内容の順序を示しながら書かせる。</li> <li>○ 今学習していることや何をお願いするのか、季節の挨拶などを書くことを4年生の時に習ったな。生かして書こう。</li> </ul>	講師を招く理由や目的を明らかにして筋道を立ててお願いの手紙を書いている。【思考力・表現力】(ワークシート)
4 書いた手紙を交流し修正する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 小集団で修正が必要かどうか話し合わせる。</li> <li>○ 相手の名前は、手紙の最後に、一番上から書くことになっているので、直さないといけないな。</li> <li>○ 「ぜひ」や「したいと思います」など、お願いの気持ちを伝える言い方で書いた方がいいよ。</li> </ul>	
5 本時を振り返り、次時を見通す。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 次時の活動を見通させ、自分の手紙の書き方を振り返る。</li> <li>○ 4年生の時の学習を生かすことができよかった。地域の先生には、礼儀正しく質問をしたいと思う。</li> </ul>	

## 9 本時の展開（7, 8 / 17）

### (1) 本時の目標

- ・ 地域の人から話を聞くことを通して、地域の方の思いや願いを知り、自分にできることを考えることができる。 【尾道市民としてのアイデンティティ】

### (2) 観点別評価規準

- ・ 尾道の風景や文化、地域に住む人々の思いや願いを知り、自分にできることを考えている。 【尾道市民としてのアイデンティティ】

### (3) 学習の展開

学習活動	指導上の留意点（・），予想される児童の反応（○） 配慮を要する児童への支援（◆）	評価規準 (評価方法)
<p>1 今回の調査の目的を確認する。</p> <p>2 現地調査する。</p> <p>3 まとめる。</p> <p>4 本時を振り返り、次時を見通す。</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">                     地域の人に質問をして1年生に話す内容を考えよう。                 </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ コースの所々で質問する時間を設け、1年生に話す内容や話を聞いて分かったこと等をメモさせる。                         <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 林芙美子さんの碑を建てた理由を教えてください。</li> <li>○ どうして、地域でガイド・ボランティアをされているのですか。等</li> </ul> </li> <li>・ 解決できたことや地域の方の思いや願いを知った感想を出させ、自分にできることを考えさせる。                         <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 地域の方の思いを想起させ、感想を書かせる。</li> <li>○ 地域の方は文学のこみちを大切にされていて、尾道が好きという気持ちをガイドで伝えておられると知った。</li> <li>○ だから、自分も1年生に尾道の素晴らしさをやさしく、ていねいに教えてあげたい。</li> </ul> </li> <li>・ ワークシートに自分にできることを書かせ、次時の活動をどのように学習を進めていくか考えさせる。                         <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 今後は、まだ解決していない内容を調べて、1年生に楽しんでもらえるようなガイドができるようにしたい。</li> </ul> </li> </ul>	<p>尾道の風景や文化、地域に住む人々の思いや願いを知り、自分にできることを考えている。</p> <p>【尾道市民としてのアイデンティティ】(ワークシート、行動観察)</p>



## 10 本時の展開 (9/17)

### (1) 本時の目標

- ・ 新1年生に伝える情報を小グループで整理するために、進んで話し合うことができる。【主体性・積極性】

### (2) 観点別評価規準

- ・ 情報の取捨選択について自分の考えを積極的に伝え、友達のと比較しながら必要な情報を話し合っている。【主体性・積極性】

### (3) 学習の展開

学習活動	指導上の留意点 (・), 予想される児童の反応 (○) 配慮を要する児童への支援 (◆)	評価規準 (評価方法)
1 前時までに収集した情報を想起する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自分のファイルを見ながら内容を想起させ、収集した多くの情報をこれからどうしていくか考えさせる。</li> <li>○ グループでコースを決め、1年生に話す内容を決める。</li> <li>○ 今ある情報をグループで出し合って、内容をしぼる。</li> </ul>	
2 めあてを設定する。	1年生に伝える内容をしぼろう。	
3 小集団で話し合う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ファイルから互いの情報を出し合いながら、時間や内容などの観点からしぼらせる。</li> <li>◆ 自分の考えを持たせた上で小集団で発言させる。</li> <li>○ 志賀直哉の生涯は1年生には難しいので、他の話題を選ぼう。</li> <li>○ 1年生は長時間歩けないので、説明する地点どうしの間隔を近づけよう。</li> </ul>	情報の取捨選択について自分の考えを積極的に伝え、友達のと比較しながら必要な情報を話し合っている。 【主体性・積極性】 (行動観察, ワークシート)
4 全体で交流する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 内容を交流させ、互いにアドバイスさせる。</li> <li>○ 全体の時間を考えると、説明する地点が多いと思う。</li> <li>○ 山口玄洞さんの上水道の話はクイズにしたらいい。</li> </ul>	
5 本時を振り返り、次時を見通す。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 進んで話し合えたか振り返り、次時はコースを考えていくことを確認させる。</li> <li>○ 今日は自分の考えを積極的に伝えることができた。自分の考えより友達のとかがよかったので、取り入れたい。</li> </ul>	

## 11 本時の展開 (10, 11 / 17)

### (1) 本時の目標

- 整理した情報を基にコースプランを具体的に考えることができる。

【思考力・表現力】

### (2) 観点別評価規準

- コースのプランを考えた理由が相手に伝わるように根拠を明らかにして筋道を立てて説明を書いている。

【思考力・表現力】

### (3) 学習の展開

学習活動	指導上の留意点 (・), 予想される児童の反応 (○) 配慮を要する児童への支援 (◆)	評価規準 (評価方法)
1 前時までを想起する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>整理したファイルを基に学習を想起させる。</li> </ul>	
2 めあてを設定する。	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">                     1年生に内容が伝わるように、コースのプランを考えよう。                 </div>	
3 グループでプランを考える。	<ul style="list-style-type: none"> <li>他のグループに筋道を立てて説明できるように、プランを作った理由が明確になるように準備させる。</li> <li>○ グループで役割を決めて練習しよう。</li> <li>○ Aさんの説明に理由を付けて発表した方がいいと思う。</li> </ul>	コースのプランを考えた理由が相手に伝わるように根拠を明らかにして筋道を立てて説明を書いている。
4 全体に発表する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>数グループほど発表させ、プランのよい点や改善点などを交流させさせることで、修正点を発見させる。</li> <li>○ Bグループのコースは、急な坂道の途中で説明する計画だけど、それは危ないので、場所を変えた方がいい。</li> <li>○ Cグループがしていたクイズは、1年生が楽しめる内容だったので、自分のグループに取り入れたい。</li> </ul>	【思考力・表現力】 (ワークシート)
5 本時を振り返り、次時を見通す。	<ul style="list-style-type: none"> <li>根拠を明らかにして筋道を立ててプランを作成できたか振り返らせ、次時の活動を見通させる。</li> <li>○ 今日は、説明するときに理由をつけて発表することができた。次は、1年生に内容がきちんと伝わるように、話す練習をしたい。</li> </ul>	

## 12 本時の展開 (12, 13/17)

### (1) 本時の目標

- ・ 1年生の立場に立ちながら、コースのセリフを考え、進んでアドバイスしながら練習することができる。 【主体性・積極性】

### (2) 観点別評価規準

- ・ 自分の考えを積極的に伝え、友達の考えと比較しながら話し合っている。 【主体性・積極性】

### (3) 学習の展開

学習活動	指導上の留意点 (・), 予想される児童の反応 (○) 配慮を要する児童への支援 (◆)	評価規準 (評価方法)
1 前時を想起する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 前時に作成したプランを基に想起させる。</li> <li>○ コースと説明ができたけど、地点に着いた時のセリフはまだできていないので、それを完成させないといけない。</li> <li>○ その次はグループごとに練習をしたらいいと思う。</li> </ul>	
2 めあてを設定する。	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">1年生に伝わるような説明ができるように、進んでアドバイスし合おう。</div>	
3 グループに分かれてセリフを書き、練習する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 担当場所のセリフを書いた後、グループで聞き合い、練習させる。</li> <li>◆ グループで互いに協力しながらセリフを書かせる。</li> <li>○ その言葉は1年生には難しいので、もっと簡単な言い方に替えた方がいいと思う。</li> <li>○ 1年生も質問ができるようにしてあげたらいいと思う。</li> </ul>	自分の考えを積極的に伝え、友達の考えと比較しながら話し合っている。 <b>【主体性・積極性】</b> (ワークシート、行動観察)
4 全体で交流する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1年生に伝わるかどうか判断しながら、よい点や改善点を発表させる。</li> <li>○ 1年生に伝わるように、大きな声で、相手の目を見て説明していたところがいいと思う。</li> <li>○ 1年生が分かったか、時々、「今の分かった？」と尋ねてあげたらいいと思う。</li> </ul>	
5 本時を振り返り、次時を見通す。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 進んでアドバイスしながら練習することができたか振り返らせ、次時の活動を見通させる。</li> <li>○ 発表する前は、グループの説明はよくなったと思っていたけど、みんなのアドバイスを聞いて、もっと1年生に伝わるように工夫しないといけないということが分かった。</li> </ul>	

### 13 本時の展開 (14, 15/17)

#### (1) 本時の目標

- ・ 現1年生と一緒に歩き、1年生の様子や感想、同グループからの意見などを受けて、主体的にコースや説明などの改善点を見つけることができる。 【主体性・積極性】

#### (2) 観点別評価規準

- ・ 1年生や同グループの人から進んで改善点を聞き、プランの修正箇所を明確にしている。 【主体性・積極性】

#### (3) 学習の展開

学習活動	指導上の留意点 (・), 予想される児童の反応 (○) 配慮を要する児童への支援 (◆)	評価規準 (評価方法)
<p>1 今回のめあてを決める。</p> <p>2 現1年生にコースを案内して歩く。</p> <p>3 1年生から感想をもらう。</p> <p>4 同グループの人と振り返る。</p> <p>5 次時を見通す。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 今まで留意してきたことを想起させて決めさせる。  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">1年生に伝わるように説明しよう。</div> </li> <li>・ 1年生と一緒にコースを歩き、改善点があれば、メモするように伝えておく。 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 案外、1年生は歩くのが遅いな。来年の1年生はもっと遅いだろうな。コースの修正をしないといけないな。</li> <li>○ 1年生が話を聞いてくれない地点があったので、きっと分からなかったのだろう。話の内容を変えてみよう。</li> </ul> </li> <li>・ グループに分かれて、よかったこと、よく分からなかったことなど視点を決めて1年生から感想を発表させる。(1年生と別れる) <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 尾道のお相撲さんの話がおもしろかったです。</li> <li>○ 尾道のきれいな景色が見れて、うれしかったです。</li> </ul> </li> <li>・ 1年生の感想を受けて、説明の内容や距離、時間、休憩場所など、総合的な観点から改善すべきところを明確にさせてメモさせる。 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 自分たちのコースはまだまだ1年生には難しいと思ったので、6年生になる前に、説明を変えておきたい。</li> <li>○ 坂道が急で、歩くのがしんどい子がいたので、もっと休憩を増やしたい。その間の話も考えておきたい。</li> </ul> </li> <li>・ 進んで考えられたか振り返らせ、次時を見通させる。 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 今日は1年生のおかげで、説明を直すところが見つかったのでよかった。</li> <li>○ 次は、今日のお試し遠足で分かったことを生かして、もっといい説明や時間の使い方を工夫したい。</li> </ul> </li> </ul>	<p>1年生や同グループの人から進んで改善点を聞き、プランの修正箇所を明確にしている。</p> <p>【主体性・積極性】 (ワークシート)</p>

## 14 本時の展開 (16/17)

### (1) 本時の目標

- ・ 前時に考えた改善点を踏まえて、コースプランを修正し、説明することができる。 【思考力・表現力】

### (2) 観点別評価規準

- ・ 修正の根拠を明らかにして筋道を立てて修正案を考え、説明している。 【思考力・表現力】

### (3) 学習の展開

学習活動	指導上の留意点 (・), 予想される児童の反応 (○) 配慮を要する児童への支援 (◆)	評価規準 (評価方法)
1 前時を想起する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 前時に明確になった修正箇所を想起させる。</li> </ul>	
2 めあてを設定する。	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">1年生に伝わるようにプランを修正しよう。</div>	
3 グループでプランを修正する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 説明の内容や距離, 時間, 休憩場所など, 総合的な観点から修正箇所を見つけさせて, 修正させる。</li> <li>・ 修正した理由が分かるように, 筋道を立てて説明を書かせるようにする。</li> <li>○ 自分たちのコースはまだまだ1年生には難しいと思ったので, 志賀直哉さんの地点の説明を簡単にした。</li> <li>○ 坂道が急で, 歩くのがしんどい子がいたので, 休憩する場所を増やした。等</li> </ul>	<p>修正の根拠を明らかにして筋道を立てて修正案を考え, 説明している。</p> <p>【思考力・表現力】 (ワークシート)</p>
4 全体で交流する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 小グループどうして交流させ, 助言させる。</li> <li>○ 1年生のことを考えて説明を直して, いいなと思った。</li> <li>○ 声が小さい人がいたので, 本番では大きな声で話した方がいいと思う。</li> </ul>	
5 本時を振り返り, 次時を見通す。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 筋道を立てて修正案を書くことができたか振り返らせ, 次年度の本番に向けて意欲をもたせる。</li> <li>○ グループの説明を直すときに, その理由を書くことができた。もうすぐ6年生になるので, 新しい1年生に思い出に残る遠足にしてもらえよう, がんばりたい。</li> </ul>	

## 15 本時の展開 (17/17)

### (1) 本時の目標

- ・ 単元全体の学習過程を振り返り、学び方や自分に付いた力を自己評価することができる。

### (2) 観点別評価規準

- ・ 単元で目指すコンピテンシーに基づき、自己評価をしている。

### (3) 学習の展開

学習活動	指導上の留意点 (・), 予想される児童の反応 (○) 配慮を要する児童への支援 (◆)	評価規準 (評価方法)
<p>1 めあてを設定する。</p> <p>2 単元全体の学習過程を振り返る。</p> <p>3 ワークシートに自己評価を記入する。</p> <p>4 全体で交流する。</p> <p>5 振り返る。</p>	<div style="border: 2px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>学習全体を振り返り、学び方や身に付いた力を考えよう。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学期始めからの活動を想起させたり、今までのワークシートを振り返らせたりする。</li> <li>○ コンピテンシー表を見ると、グループのみんなと協力してコースを考えたり説明を直したりしたことが分かった。</li> <li>・ スキルや意欲・態度、価値観・倫理観などの観点を基にコンピテンシー表に記入させる。</li> <li>◆ 活動を1つずつ想起させながら振り返らせる。</li> <li>○ 僕は、特に意欲・態度がよくなったと思う。それは、1年生に楽しい遠足をしてもらうという目標に向けて、グループの友達と協力してがんばったからだ。</li> <li>・ 記入したことを交流させ、身に付いた資質・能力を確認させる。</li> <li>○ 私は、Dさんはスキルが高くなったと思う。それは、前は説明するとき、恥ずかしそうにしていたけど、今は説明をしっかりと覚えて、上手に説明できるようになったからだ。</li> <li>・ 互いの成長を振り返らせ、認め合い、称賛させるとともに、次の目標に向けて成長しようとする意欲をもたせる。</li> <li>○ きっと新しい1年生は、お迎え遠足で楽しい思い出を作ってくれるはずだ。そして、僕たちも最高学年として、小学校生活最後の思い出をしっかり作りたい。</li> </ul>	<p>単元で目指すコンピテンシーに基づき、自己評価をしている。(ワークシート)</p>